

天理教明西分教会 11/3に創立50周年記念祭 約80人が参加して賑やかに執行

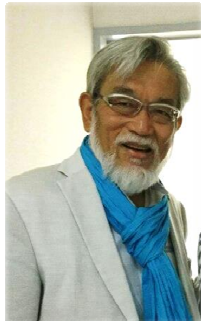
当社の金岡時子副会長が会長を務める天理教明西分教会(東大阪市御厨東2)の創立50周年記念祭が11月3日午後2時から、村田・明和大教会長ご夫妻ご臨席のもと、関係者約80人が参加して同教会で賑やかに執り行われました(写真)。



同教会は、昭和43年2月26日、金岡副会長の両親が創立。初代会長を務めていた母・中野キミが平成23年9月に死去したことに伴い、金岡時子・当社副会長が2代目会長を継ぎ、現在に至っています。

金岡会長が当社を創業した時、義父(金岡副会長の父)に多大な支援を受けつつ、同教会で寝泊まりしながら「24時間営業」「年中無休」を掲げて事業を展開してきた、現カナオカ機材の原点が同教会。

11/28に第162回CS研究会 お申し込みが未だの方は早く!



当社主催の異業種交流会「CS研究会」の第162回例会が下記の要領で開かれます。講師は、中国地方5県で15業種の事業を展開され、特に“パワースポット”仙酔島の再生に注力されている、感謝グループ(広島県福山市)総責任者・濱岡喜範氏(写真)です。お申し込みが未だの方は早く願います。

▽日時:平成30年11月28日(水)正午~午後2時
▽会場:中央電気倶楽部(大阪市北区堂島浜2-1-25)
▽演題:『宇宙の法則がわかればミラクルが起こる』
▽会費(昼食付):5000円(会員)、7000円(非会員)

自然薯・安納芋栽培のマックスファーム プレハブ冷蔵庫を設置

当社は、(株)ホワイトマックス(社長・増本剛氏)の関連会社、農業法人(株)マックスファーム(滋賀県甲賀市信楽町神山1328、社長・増本勝久氏)にプレハブ冷蔵庫(写真)を設置しました。



同社は、立命館大学総合理工学研究機構との産学連携事業として開発したマックスファーム農法で自然薯や安納芋を栽培しています。同農法は、同社の「エンバランス」(※)の技術を使って作物が自然の状態と同じように育つ工夫をしており、化学肥料や農薬を一切使用しないもの。

(※)必須ミネラルを含んだ水を、容器などの素材であるポリプロピレン、衣類の素材であるポリエステルなどと水熱化学の理論を用いて反応させる加工技術「エンバランス加工」を用いて製造した、独自のパイプを利用して行う栽培方法。

心に響く名経営者の言葉 (15)

「成功は続けておさめるのは至難の業だが、ひとつ秘訣があるとすれば、それは過去の成功を捨てることから始まる」

(ユニチャーム会長)

高原慶一郎

(1931~)

(PHP研究所)

不測の禍い

常岡一郎一日一言

42

石橋をたたいて渡る。用心この上なし、という人がある。すべて計算をたてて世渡りする人である。行き当たりばったり、出たところ勝負、何でもこいという八方開きの構えもある。すべては明るい生き方の人である。どちらがよいのか、さっぱりわからぬことがある。なぜか。用心深い人のほうがかえって危ない。不測の禍いに打ち砕かれる人が多いからである。人間がどんなに用心深く計算しても、一番大切なものを置き忘れていたら総崩れになる。

(常岡一郎著 致知出版社刊)